

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

1	所管 室課	都市計画室	事業名	まちづくり活動支援事業			
事業概要							
まちづくり活動支援							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
・アドバイザー派遣回数 令和4年度…1回、令和5年度…0回、令和6年度…0回			決算額 (千円)	17	0	0	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	0.0	0.0	□ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			・地域の特性を活かした市民主体のまち づくりを推進するため、アドバイザーの 派遣や職員による出前講座の実施など により、まちづくりに関する情報の提供や 活動の支援を行ってきた。アドバイザー 派遣は地域特性を活かしたまちづくりの 推進には有効な手法であり、市民が地域 課題の共有をきっかけにまちづくり活動 をはじめようとする際にはいつでも派遣 要請に対応できるよう事業の継続が必要 である。また、支援の手法については、 アドバイザー派遣を含め、さらに検討す る必要がある。			継続	
						アドバイザーの派遣な どによる活動の支援を 継続する。	

2	所管 室課	都市計画室	事業名	景観まちづくり推進事業			
事業概要							
景観まちづくり推進							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
・景観まちづくり条例に基づく事前協議・届出受付件数：388件 ・景観アドバイザー会議回数：20回（68件） ・吹田市屋外広告物条例に基づく許可件数：514件 ・吹田市違法屋外広告物除却促進連絡会による、簡易屋外広告物（※）の除却枚数：68枚 （※はり紙、はり札、立て看板、広告旗）			決算額 （千円）	4,543	2,762	2,774	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（%）	29.6	44.3	0.0	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			・市民・事業者への周知、理解、意識向上に向けて引き続き積極的かつ継続的に 取り組む必要がある。 ・景観まちづくり推進に向け、公共事業 及び公共サインについても、庁内関係部 局へのさらなる啓発、情報共有、連携が 必要である。 ・屋外広告物の申請率向上に向け、より 効果的で効率の良い周知を行う必要があ る。				
			継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

3	所管 室課	都市計画室	事業名	都市計画施設整備費積立事業		
事業概要						
都市計画施設整備費積立						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
都市計画施設整備基金への積立て 2,080,708千円		決算額 (千円)	182,520	861,476	2,080,708	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	99.8	98.5	☐ 有効性 ☐ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		特になし				今後の実施計画 の方向性・内容
						継続

4	所管 室課	都市計画室	事業名	都市計画推進事業		
事業概要						
都市計画審議会運営、都市計画情報デジタル化推進、都市計画マスタープラン						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
都市計画審議会運営事業・都市計画マスタープラン事業 ・都市計画審議会開催回数 令和4年度…2回、令和5年度…1回、令和6年度…1回 ・常務委員会開催回数 令和4年度…0回、令和5年度…0回、令和6年度…0回 都市計画情報デジタル化推進事業 ・都市計画情報配信システムは令和5年度末に閉鎖し、令和6年度より公開型GISに移行した。		決算額 (千円)	14,151	4,344	1,078	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ■ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		・市民や事業者等への都市計画情報の提供については、令和6年度にクラウドサービスを利用した検索機能のある地図情報システムから公開型GISに移行しているが、窓口・電話対応等に係る業務は依然多く、その効率化に向け更なる検討が必要である。 ・吹田市都市計画マスタープランに示す、都市空間の将来像実現に向けて、必要に応じて都市計画変更等を行うなどの検討を行っている。				今後の実施計画 の方向性・内容
						継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

5	所管 室課	都市計画室	事業名	都市機能検討事業			
事業概要							
都市機能検討							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
【都市計画の立案等に係る基礎的調査の実施による拡充】 持続可能な都市・地域の形成に向けた都市計画の立案等に関する調査・検討を行う。 令和6年度は、都市の現況及び将来の見通しの把握・分析等、都市計画に関する基礎的な調査を行い、都市計画に係る課題を抽出するとともに、課題に対応する都市計画関連施策及びまちづくりの検討を行った。			決算額 (千円)			25,357	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)			100.0	☐ 有効性 ■ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			持続可能な都市・地域の形成に向け、 中長期的な視点に立った都市計画関連施 策及びまちづくりの検討を行う必要があ る。早期に施策推進への貢献がなされ るよう必要に応じて、検討の深度化等 を進めていく必要がある。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

6	所管 室課	計画調整室	事業名	都市機能検討事業			
事業概要							
都市機能検討							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
立地適正化計画に基づき、持続可能な都市・地域の形成に向けたまちづくりに取り組む。 令和6年度は、上の川周辺の地域課題の一つである大学踏切道（大学踏切及び市道千里山東山手線）における歩行者等の安全対策として、関西大学と「市道千里山東山手線の歩道拡幅に関する確認書」を締結し、擁壁後退詳細設計、擁壁後退阪急協議、歩道拡幅予備設計を行った。			決算額 (千円)	6,479	11,539	18,452	※課題があるものは■
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	■ 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			望ましいまちづくりの実現方策として、社会動向や地域特性を踏まえた公共事業や土地利用誘導等を進めていくことが必要である。また、まちの状況やまちづくりの進捗を適宜把握し、必要に応じた検討の深度化や見直しが必要である。				今後の実施計画 の方向性・内容
継続							

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	まちづくり計画事業	所管部局	都市計画部

7	所管 室課	計画調整室	事業名	千里ニュータウンまちづくり事業		
事業概要						
近隣センター活性化支援、北千里駅周辺活性化支援、千里ニュータウンまちづくり広域連携						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 北千里駅前地区及び竹見台・桃山台近隣センター地区に係る市街地再開発事業の検討 地権者等と協議・調整を行い、民間施行の市街地再開発事業の実現に向けた検討を実施した。 (2) 北千里駅前まちづくり意見交換会 地域住民と将来の北千里駅前について考える場として、北千里駅前まちづくり意見交換会を実施した。 (3) オープンスペース等の譲渡に伴う維持管理 竹見台・桃山台近隣センターオープンスペース等について、維持管理を実施した。 (4) 千里ニュータウンまちづくり広域連携 千里ニュータウンに係る自治体、公的賃貸住宅供給事業者等で構成する千里ニュータウン再生連絡協議会において、相互に情報交換、連携を図り、千里ニュータウンの課題解決に向けた取組みを進めた。また、豊中市と連携する吹田市・豊中市ニュータウン連絡会議においては、必要な行政間の調整を行うとともに、まちづくり活動を行う市民団体等へ共同で支援を行う等、関係機関と連携した取組を行った。		決算額 (千円)	3,113	1,697	13,410	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	99.5	13.8	99.9	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
		(1) に関しては、地区センター及び近隣センターの再生・活性化に向けた民間施行の市街地再開発事業を進めるにあたり、地権者の合意形成を図るとともに、事業費の検証を行い、財源確保に努めなければならない。			継続	
					引き続き関係機関と連携し、千里ニュータウンの良好な住環境の継承や創造を促進する。	

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	上の川周辺整備事業	所管部局	土木部

1	所管 室課	地域整備推進室	事業名	上の川周辺整備事業			
事業概要							
上の川周辺まちづくり							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度の主な業務・工事 (1) 上の川遊歩道整備 事業中区間（上ノ川橋から蓮華寺橋までの約300m） ・基盤整備工事（大阪府発注のうち吹田市負担分） ・上の川上面整備工事 延伸区間（蓮華寺橋から葦葉橋までの約350m） ・遊歩道延伸基盤予備設計業務 (2) 花壇踏切及び橋梁改良（拡幅） ・円山町1号橋（葦葉橋）拡幅改良工事及び花壇踏切拡幅工事			決算額 (千円)	340,471	802,267	633,014	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	1.4	4.4	10.9	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			事業中の上ノ川橋から蓮華寺橋までの約300m区間については、府市連携による事業推進に取り組み、令和7年度末の完成を予定。 延伸を検討している蓮華寺橋から葦葉橋までの約350m区間については、河川管理者である大阪府との合意形成を図るとともに、鉄道近接や施工安全性などの技術的課題の解決に向け、協議調整を行っている。			継続 事業中区間に引き続き河川上部空間を活用し、避難路を兼ねた関西大学までのみどりのネットワーク軸を延伸する事業の実施。	

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	611	施策	土地利用誘導と良好な景観形成
管理事業	千里ニュータウン情報館事業	所管部局	都市計画部

1	所管 室課	計画調整室	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（情報館）				
事業概要								
千里ニュータウンプラザ施設管理								
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
(1) 千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン情報館に係るサービス購入料（維持管理） 令和4年度…4,606,400円、令和5年度…4,606,400円、 令和6年度…4,670,672円 (2) 千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン情報館に係るサービス購入料（修繕） 令和4年度…0円、令和5年度…256,662円、 令和6年度…4,150円 (3) 千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン情報館に係るサービス購入料（設計・建設） 令和4年度…8,825,352円、令和5年度…8,706,416円、 令和6年度…8,581,809円 (4) 需用費（電気料金・上下水道料金） 令和4年度…1,773,424円、令和5年度…1,633,380円、 令和6年度…1,902,294円 千里ニュータウン情報館が設置されている千里ニュータウンプラザの施設管理であり、専有面積に応じたPFI事業のサービス購入料等を支出している。			決算額 (千円)	15,205	15,203	15,159	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割	
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			千里ニュータウン情報館の維持管理及び 運営のためには必要な経費である。				今後の実施計画 の方向性・内容	
							継続	
				引続き千里ニュータウン 情報館の適切な維持 管理を行う。				

2	所管 室課	計画調整室	事業名	千里ニュータウン情報館展示等事業				
事業概要								
千里ニュータウン情報館展示等								
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点	
(1) 入館者数 令和4年度…21,084人、令和5年度…32,336人、 令和6年度…48,783人 (2) 企画展示等開催日数 令和4年度…94日、令和5年度…60日、令和6年度…59日 (3) ポータルサイト閲覧者数 令和4年度…42,494人、令和5年度…45,214人、 令和6年度…47,269人			決算額 (千円)	2,287	3,160	3,155	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割	
			一般財源 の 比率(%)	99.8	99.7	99.6	□ 有効性 ■ 効率性	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				□ 公平性 □ 持続可能性	
			入館者の増加は、千里ニュータウンへの 関心を持つ地域住民等の交流や連携を促 進するコミュニティの形成につながるた め、今後とも入館者の増加につながる取 組みの充実に努める。千里ニュータウン への興味を持つきっかけづくりとして ポータルサイトを活用し、様々な情報を 広く発信する。情報館の役割を十分に発 揮できるよう手法や内容を検討し、適正 なコストでの運営を行う。				今後の実施計画 の方向性・内容	
							継続	
				情報館の目的を発揮で きよう手法や内容の 検討をする。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名